講義名	中国語リスニング(GSP生用)					授業形態	
担当教員	蔺　梅	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 ２時限				
		単位数	2	履修開始年次	２年生	ナンバリング・コード	CHI223

主題と概要

この科目は中国語A/B（グローバル）を履修済みのGSP生を対象とします。

この科目の内容は、中国語の「読む、書く、聞く、話す」の中の「聞く、話す」に重点を置いて、中国語のリスニングの力を伸ばしていくことをメインとします。

この授業では、中国語の発音を確認しながら、短文の音読トレーニングを行い、長文については、ディクテーション形式でリスニングのトレーニングをし、その内容を聞き、理解できるようにします。

この講義を受講することにより、中級中国語以上の会話や長文を聞き、おおよその内容を理解することができるようになり、目標としては、HSK（中国語レベル測定試験）3級レベル以上のリスニング力を身につけることです。

到達目標

この講義の到達目標は中国語検定試験3級・HSK４級レベルです。
具体的には以下の通りです。
①簡単な会話の聞き取りができ、その会話についての質問に答えることができるようになる。
②長文のディクテーションを完成させ、その内容を理解し、更にその内容についての4択問題を解答できるようになる。
③長文の音読ができるようになる。

提出課題

①毎回、授業中に行ったリスニング問題のトレーニングペーパーの提出を求めます。
②次週の授業までにHSKについての課題を完成させ、提出してもらいます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

提出した課題については、解説を行った後、受講者に自身の結果について確認させます。
最後に、受講者に共通する問題点について、重点的に復習をします。

評価の基準

本講義の評価基準は毎回の講義の受講態度と提出物、小テスト及び中間テストと期末試験の成績により総合的に評価をすることを基準とします。
具体的な割合：
・平常点（授業中の受講態度、課題の提出、小テスト）20%
・中間テスト30%
・期末テスト50%

詳細については初回の講義の際に、教室で説明します。

履修にあたっての注意・助言他

この講義は半年以上の中国語学習経験を必要とします。
また、受講の際に活発な取り組み、授業中の積極的態度は大いに評価します。
また授業外での予習復習は欠かせないため、怠ることなく努力しなければいけません。

教科書

.使用しない.				

参考図書

.なし.				

その他

適宜、授業中に資料を配布し、課題の提出についてはキャンパスクロスで対応する。

授業計画

1.HSK4級　リスニング(短文)①
予習内容：4級レベルの単語①を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語１の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
2.HSK4級　リスニング(短文)②
予習内容：4級レベルの単語②を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語１の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
3.HSK4級　リスニング(短文)③
予習内容：4級レベルの単語③を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語１の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
4.HSK4級　リスニング(短文)④
予習内容：4級レベルの単語④を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語１の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
5.短文のリスニング①～④復習・テスト
予習内容：4級レベルの単語①～④を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読・聞くすること　(100分)
復習内容：単語①～④の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
6.HSK4級　リスニング(会話Ⅰ)①
予習内容：4級レベルの単語⑤を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
7.HSK4級　リスニング(会話Ⅰ)②
予習内容：4級レベルの単語⑥を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
8.HSK4級　リスニング(会話Ⅰ)③
予習内容：4級レベルの単語⑦を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
9.HSK4級　リスニング(会話Ⅰ)④
予習内容：4級レベルの単語⑧を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
10.HSK4級　リスニング(会話Ⅰ)復習・テスト
予習内容：4級レベルの単語⑤～⑧を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
11.HSK4級　リスニング(会話Ⅱ)①
予習内容：4級レベルの単語を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語⑤の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
12.HSK4級　リスニング(会話Ⅱ)②
予習内容：4級レベルの単語を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
13.HSK4級　リスニング(会話Ⅱ)③
予習内容：4級レベルの単語を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
14.HSK4級　リスニング(会話Ⅱ)④
予習内容：4級レベルの単語を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)
15.HSK4級　リスニング(会話Ⅱ)復習・テスト
予習内容：4級レベルの単語を自習すること、課題を予習し、例文をすべて音読すること　(100分)
復習内容：単語の発音、意味、書き方を復習すること、課題のリスニングをトレーニングすること　(140分)

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）	○	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

外国語を用いて「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」資質・能力を育み、商学部生に求められる「各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識」・経済学部生に求められる「人間、社会に関するこれまでの学問的成果の基礎」・人間社会学部生に求められる「日常生活と文化といった現実社会の様々なテーマ」に習熟し「コミュニケーション能力」の育成を目指します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

本講義では基本的にICT活用をして授業を進めていきます。
具体的には、アクティブ教室で講義を行い、音声はiPadとコードレススピーカーを使用します。
リスニングの内容や文法説明については教室にあるプロジェクターを利用します。
宿題としてのリスニングの音声ファイルの配布はMoodleを使用します。

実務経験の有無及び活用

備考

受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整します。